

# 継手の納まり

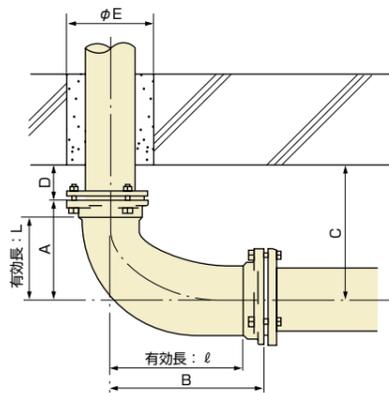
## 1.1. AD脚部継手の納まり例

### ■ AD脚部継手の適用

	最下階住戸排水単独の場合	最下階合流システムの場合
・スラブ下の空間に余裕がある時	<ul style="list-style-type: none"> <li>AD脚部継手</li> <li>掃除口付支持付AD脚部継手</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>スラブ下の空間がせまい時</li> <li>横主管が梁貫通する時</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AD脚部継手ロングタイプ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ</li> <li>掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ</li> </ul>

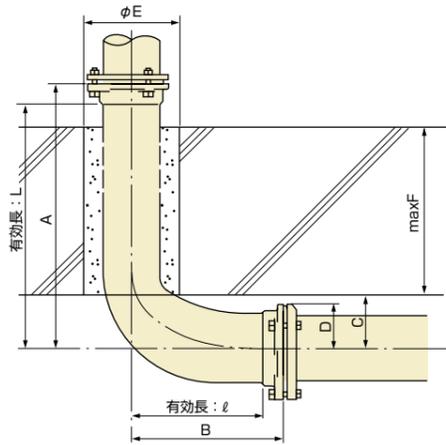
### ■ 最下階住戸排水単独の場合

#### AD脚部継手・掃除口付支持付AD脚部継手



呼び径	A	B	C (min)	D (min)	E	L	ℓ
80×80	199	260	244	45	175	174	255
80×100	185	275	230	45	175	160	245
80×125	205	310	250	45	175	180	277
80×150	226	350	271	45	175	201	314
100×100	192	275	237	45	200	162	245
100×125	205	310	250	45	200	175	277
100×150	226	350	271	45	200	196	314
100×200	247	412	292	45	200	217	368
125×150	226	350	283	57	200	193	314
125×200	247	412	304	57	200	214	368

#### AD脚部継手ロングタイプ

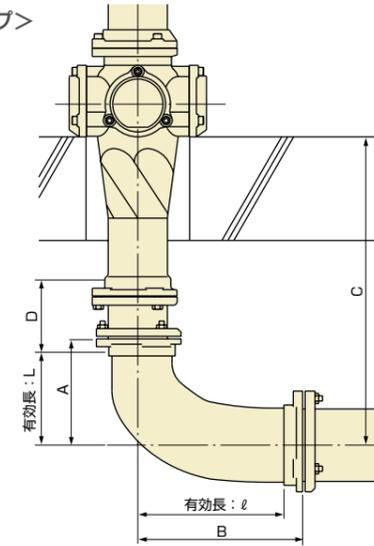


呼び径	A	B	C (min)	D	E	F	L	ℓ
80×100	530	275	100	76	175	365	505	245
80×125	530	310	120	90	175	345	505	277
80×150	530	350	120	105	175	340	505	314
100×125	530	310	110	90	200	355	500	277
100×150	530	350	120	105	200	355	500	314
100×200	530	412	153	133	200	312	500	368
125×150	530	350	120	105	250	360	497	314
125×200	530	412	147	133	250	335	497	368

### ■ 最下階合流システムの場合

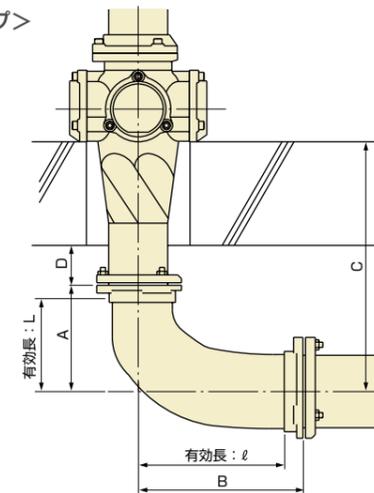
#### AD脚部継手・掃除口付支持付AD脚部継手

##### <受け口タイプ>



呼び径	A	B	C		D (min)	L	ℓ
			最小寸法				
			ADスリム継手	ADスリム継手ロングタイプ			
80×100	185	275	594	794	152	160	245
80×125	205	310	614	814	152	180	277
80×150	226	350	635	835	152	201	314
100×125	205	340	614	814	162	175	277
100×150	226	350	635	835	162	196	314
100×200	247	412	656	856	162	217	368
125×150	226	350	651	767	168	193	314
125×200	247	410	672	797	168	214	368

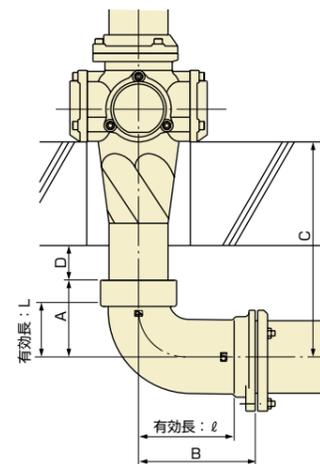
##### <差し口タイプ>



呼び径	A	B	C		D (min)	L	ℓ
			標準寸法				
			ADスリム継手	ADスリム継手ロングタイプ			
80×100	185	275	472	672	451	160	245
80×125	205	310	492	692	471	180	277
80×150	226	350	513	713	492	201	314
100×125	205	310	482	682	387	175	277
100×150	226	350	503	703	408	196	314
100×200	247	412	524	724	429	217	368
125×150	226	250	516	641	507	193	314
125×200	247	412	537	662	521	214	368

※標準寸法より短い寸法とするためには、ADスリム継手差し口部を切断する必要があります。差し口を切断する場合は、弊社工場において特殊加工が必要な場合がありますので、事前に弊社までお問い合わせください。

#### AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ・掃除口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ



呼び径	A	B	C		D (min)	L	ℓ	
			標準寸法					
			ADスリム継手	ADスリム継手ロングタイプ				
80×100	114.5	180	486.5	581.5	356.5	0	74.5	150
100×125	148	225	415	615	305	0	108	192
100×150	151	225	419	618	308	0	111	189

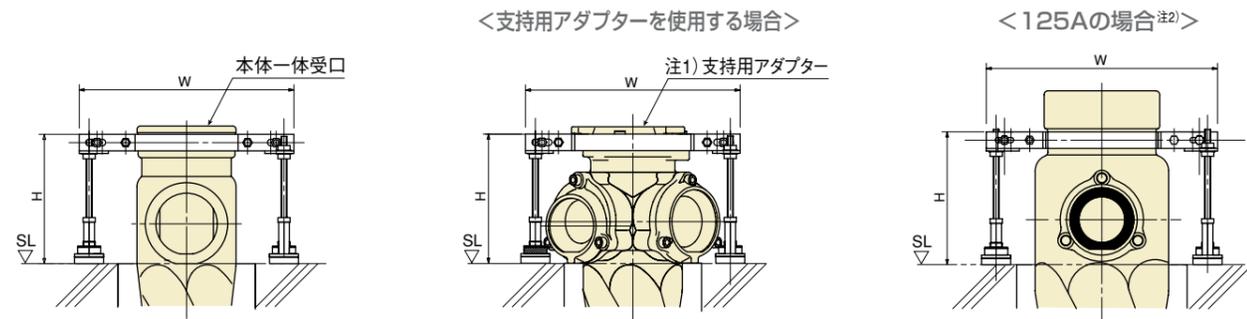
※標準寸法より短い寸法とするためには、ADスリム継手差し口部を切断する必要があります。差し口を切断する場合は、弊社工場において特殊加工が必要な場合がありますので、事前に弊社までお問い合わせください。

- △注) 1) 最下階合流システムでのみご使用ください。  
 2) 必ずADスリム継手差し口タイプと組み合わせてご使用ください。  
 3) ラセンDVL Pと組み合わせて使用しないでください。  
 4) RR接続部はスラブ内に埋設しないでください。

# 継手の納まり

## 12. 防振支持金具の納まり例

### ADスリム継手 RRタイプ

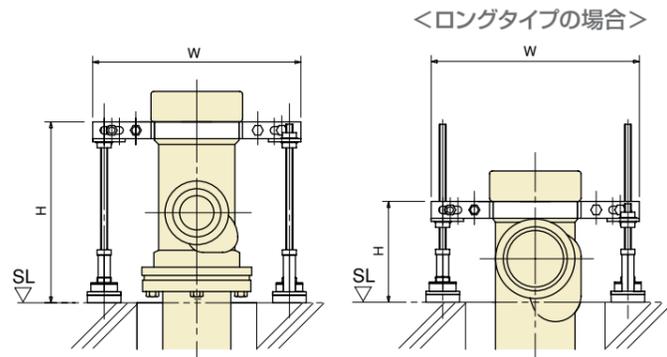


●ADスリム継手 RRタイプ 単位：mm

継手品名	防振支持金具品番	W	H	
			min	max
80A (一般タイプ1・2方向)	SJKN80	306	186	270
80A (ロングタイプ1方向)				
100A (一般タイプ1・2方向)				
100A (ロングタイプ1方向)	SJKH100	325	198	270
ハイパワー100A (全品種)				
80A (その他) 注1)	SJKT80	306	187	270
100A (その他) 注1)	SJKT100	325	196	270
125A (横枝100A除く) 注2)	SJKS125	350	199	270

- 注1) 支持用アダプターは、立て管接続後は取り付けられません。「支持用アダプター組み込み済み継手」を発注するか、現場にて「支持用アダプター」に変更してください。
- 注2) 横枝100Aタイプは、継手本体に支持部を設けた専用のADスリム継手が必要です。事前にご連絡ください。

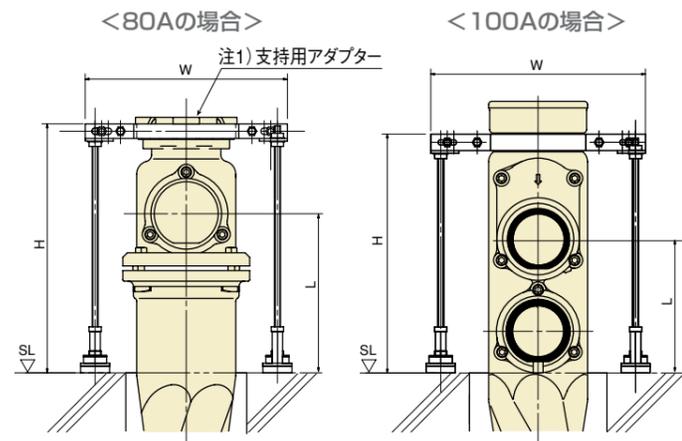
### ADミニ継手 RRタイプ



●ADミニ継手 RRタイプ 単位：mm

呼び径	防振支持金具品番	W	H	
			min	max
80A×50A	SJKM80	273	239	270
100A×80A				
80A×50A (ロングタイプ)				
80A×65A (ロングタイプ)				

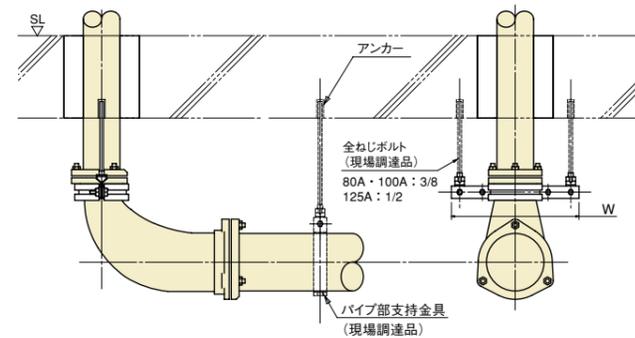
### ADスリム継手 RRタイプ(二段タイプ)



●ADスリム継手 RRタイプ (二段タイプ) 単位：mm

呼び径	防振支持金具品番	W	H	
			min	max
80A	SJKW80	306	385	535
100A (L=120~260)				
100A (L=280~400)				

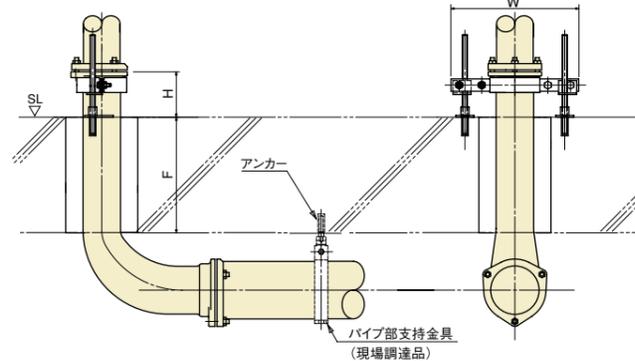
### AD脚部継手



●AD脚部継手 単位：mm

呼び径	防振支持金具品番	W
80A×80A	SJKK80	310
80A×100A		
80A×125A		
80A×150A	SJKK100	337
100A×100A		
100A×125A		
100A×150A	SJKK125	363
125A×150A		
125A×200A		

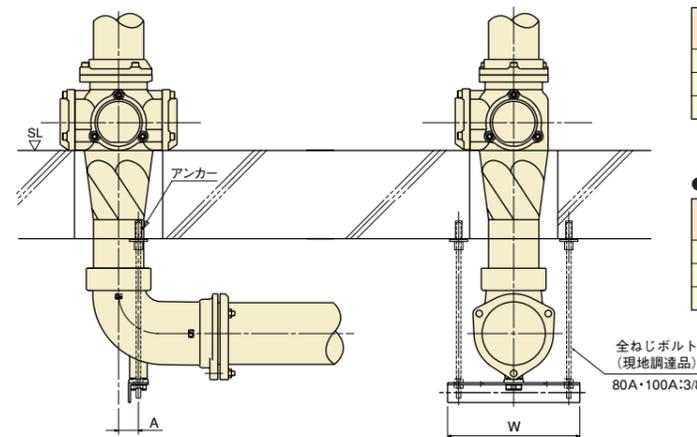
### ロングタイプの場合



●AD脚部継手 ロングタイプ 単位：mm

呼び径	防振支持金具品番	W	H (min)	F (max)
80A×100A	SJKL80	310	110	320
80A×125A				
80A×150A				
100A×125A	SJKL100	337	115	305
100A×150A				
100A×200A	SJKL125	363	110	295
125A×150A				
125A×200A				

### スリム直結ショートタイプの場合



●AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ 単位：mm

呼び径	A	W
80A×100A	40	300
100A×125A	45	300
100A×150A	45	300

●挿入口付AD脚部継手 スリム直結ショートタイプ 単位：mm

呼び径	A	W
80A×100A	40	400
100A×125A	45	400
100A×150A	45	400

#### ■施工上の注意点

- 支持固定は、必ず各階継手で行ってください。
- 継手は必ず支持固定を行ってから、上階の配管を行ってください。
- 配管後は、必ず適切な埋め戻しを行ってください。
- 支持高さが納まり寸法値maxを超える場合は、弊社までお問い合わせください。
- 脚部継手用防振支持金具(ロングタイプ用除く)には、全ねじボルトが付属していませんので、現場調達品となります。他の継手用防振支持金具は、付属の全ねじボルトをご使用ください。アンカー等スラブへの固定具は全て現場調達品となります。
- 防振支持金具の設置、施工方法については、防振支持金具セットに同梱の施工マニュアルをご参照ください。